

新型コロナウイルス緊急対策（抜粋）

～第3波の終息を目指すとともに、再拡大を阻止～

3月8日～4月上旬

令和3年3月5日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

第3波を受け、約4か月にわたる対策の結果、現在、本県は国の指標全てで「ステージ2」となり、「緊急事態宣言」も解除されました。

しかし、第3波は決して終わったわけではありません。感染者も必ずしも下がりがきっておらず、昨年の教訓から見ても、感染リスクの高い春の行事、人の流れが増加する今後1か月は厳重注意の季節で、特に警戒が必要です。

なお、県内の感染状況等が、国の基準「ステージ3」相当となった場合など、状況の変化に応じ速やかに対策を見直します。

県民及び事業者における「行動変容」の徹底継続

『「基本的な感染防止対策」（マスク、手指衛生、三密回避）の徹底継続』を大前提として、特に以下について徹底を。

- (1) 感染リスクの高い春の行事（歓送迎会、新歓コンパ、花見の宴会、飲食を伴う謝恩会）などの徹底回避
- (2) 卒業旅行等（大規模会食の回避が徹底されないもの）の自粛、延期
- (3) 「県をまたぐ移動」「外出」「飲食」に関する慎重な判断
- (4) 飲食店はじめ、各業界における感染防止対策の徹底
 - ・事業者、利用者双方の感染防止対策の徹底継続が不可欠。
 - ・飲食店等への時短要請を解除。
- (5) 在宅勤務、時差出勤など、出勤者減少の取組みの継続
- (6) イベントの開催制限の継続